

木材と住まい with Public

神奈川の木材活用の点から、みらいの“暮らし”を考えるナイト、やります！丹沢大山や箱根など神奈川の山は広く認知されている中で、県産材の活用は芳しくありません。第二回 with Public では、木にまつわる人が集い、これからの木材活用のみらいを考えます！

近年少しずつ増加してきている木材自給率。2023年には43%に達していますが、国産材は高い、どこで買ったらいいの？という状況で、まだまだ、需要と供給においてバランスが取れていない状況でもあります。先進国の中でも高い森林率である日本において、また資源の有効活用・資源循環の視点でも、地域の木材を地域で使うことは道半ば。これからの暮らしを描く上で「木材・住まい」の関係性、暮らしに地元の木材を使うことの可能性について、対話形式で開催します！

Guest



小田原市農政課 林業振興担当課長

野口 裕介 さん

Guest



吉田材木店

吉田 哲脩 さん

Guest



NPO 法人木の家だいすきの会

山本 幸恵 さん

2014年 京都大学大学院地球環境学舎修了。民間企業を経て令和2年林野庁入庁。林野庁計画課、中部森林管理局計画課、木曽森林管理署において勤務し、2024年より現職(出向)。現職では、小田原市の林業政策全般を統括している。

1996年生まれ。小田原の個別指導塾の塾長を3年務め、「吉田材木店」に転職。箱根町湯本を中心に、製材や材木を販売している。2024年に小田原地区木材業協同組合に所属し、諸先輩方から業界について勉強中。

旅行会社勤務後、建築・都市デザインを学び、まちづくりに従事。海外では違法伐採などが問題になっている一方、日本の森では木が使われずに荒れていることを知り、地域の森の循環利用に関心を持ち、NPO 木の家だいすきの会を運営している。

10/15 (水)
19:00-21:00

入場無料

(受付 18:30)

会場は **Kosha 33**

イベント参加申し込みはこちら▼

URL * <https://forms.office.com/r/pWJmVrB9Mj>

- ・定員になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。ご了承ください。
- ・記録・広報、また動画配信を行うため、イベントの様態を撮影いたします。これらの画像・動画は、公社や関連団体の取組み・事業紹介として、WEBやSNS、各種媒体で使用・掲載させていただくことがございますので、ご了承ください。

日本大通りで会いましょう！



「Public」は誰かが何かしていたり、誰かと出会ったり、つながったり、また自分自身もその場に入り、何かをすることが許された場。

「with Public / Kosha33 talk session」は、まちづくり、暮らしづくりにおける、イノベーター、パイオニア、有識者の方と【これからの暮らしを考える】を基本テーマとした対話の時間として神奈川県住宅供給公社と関内イノベーションイニシアティブが協働で不定期に開催するイベントです。毎回さまざまなゲストをお招きして、皆さんと一緒に学び考えながら、みんなが笑顔になれるような、街と暮らしの未来を探るトークイベントを開催していきます。

木材と住まい with Public

エントリーはこちらから！→



林業・製材業の現場から、そして暮らしに紐づく住まいづくりの視点から、どんな木材活用の未来があるのでしょうか？それぞれの現場からの視点、国や自治体からの視点、地元の木材を使うことで、暮らしがどうより良くなるのか？2回目となる with Public でも、ゲストの皆さん・参加いただく皆さんと対話の時間をつくります！

小田原市



吉田材木店



NPO 法人 木の家だいすきの会



豊かな森林資源を活かす 環境＆経済的視点

小田原市は、市域面積の約4割を森林が占め、城下町や宿場町として栄えた歴史から、寄木細工や小田原漆器など、木の文化が育まれてきました。現在、戦後に植林されたスギ・ヒノキの人工林を中心に、本格的な利用時期を迎えており、地域の関係者と共に、地域産木材の利用拡大や木育の取組を進めています。また、都市近郊に位置する小田原の特性をいかし、アスレチック体験など森林空間を活用した事業も展開されています。



「川上と川下をつなぐ」 林業・木材業の継承

吉田材木店では、歴史的に林業・木材業が盛んな小田原の地で、川上（かわかみ）と呼ばれる「森」に近い事業者と連携し、社会のニーズに寄り添いながら、自然環境・資源循環・木のあふれる暮らしの豊かさなど、さまざまな発信や体験会を通じた、森林資源の可視化や有効活用に取り組んでいます。



住宅・暮らしの 視点からの地域材活用

木の家だいすきの会は、無垢の木や自然素材に精通した設計者や施工者、コーディネーターが集う団体です。「100年かけて育った木は、100年大事に使いたい」という想いをもち、地域の森の木を使って、森の恵みを暮らしの中で感じながら過ごせる時間や空間をデザインし、これまで約200棟の家づくりや、森地域の活性化に携わっています。

